

「腫瘍の遺伝子発現解析に関する研究」について

研究責任者：東京大学医科学研究所附属病院 抗体・ワクチンセンター
醍醐 弥太郎

私たちは、腫瘍細胞において正常の細胞と比べて多いあるいは少ない遺伝子を見つけ出す解析により、どのような遺伝子やタンパク質の働きが異常・過剰となっているのかを調べ、がんの発生や悪性化に関わる原因を見つける研究を行っています。また、将来の診断、治療、予防に役立てるために、がん患者さんや試料提供を申し出られた方の手術もしくは検査の際に得られた組織の一部または、血液・胸水・尿等の体液を使用して、多くの種類の遺伝子・タンパク質等について解析しています。また、試料を提供いただいた方の診療記録から得られる基本的な情報を使わせていただきます。

1. 研究対象となる方

本研究は下記の方を対象としております。

1) 2001年11月～2025年6月に「腫瘍の遺伝子発現解析に関する研究」において試料、情報等の採取・提供を行う共同研究機関において、腫瘍と診断され、診療上、血液等の体液検査、組織生検または外科的手術等を受けられた方／受けられる方、もしくは試料提供を申し出られた方／受けられる方。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、臨床病情報、治療歴、副作用等の発生状況等

試料：血液・胸水・尿等の体液、腫瘍組織等

3. 外部への試料・情報の提供

上記の試料及び情報は、下記の研究組織等の「腫瘍の遺伝子発現解析に関する研究」の共同研究機関から提供を受け、また下記の研究組織に提供することがあります。提供はダブルコード化により、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行なわれます。対応表は、当院もしくは共同研究機関の個人情報保護管理者が保管・管理します。

4. 研究期間

2020年10月15日（所長許可日） ～ 2025年9月30日

5. 研究組織

本研究の代表者	東京大学医科学研究所附属病院 抗体・ワクチンセンター (滋賀医科大学医学部臨床腫瘍学講座・腫瘍内科)	醍醐 弥太郎
本研究の分担機関	滋賀医科大学医学部臨床腫瘍学講座・腫瘍内科	同上
	神奈川県立がんセンター臨床研究所がん分子病態学部	宮城 洋平
	徳島大学疾患プロテオゲノム研究センターゲノム制御分野	片桐 豊雅

上記研究組織において研究を行います。この他に共同研究を行う分担機関が追加されることがあります。

6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

7. お問い合わせ

本研究に関するご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

<問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者：

東京大学医科学研究所附属病院 抗体・ワクチンセンター 醍醐 弥太郎

(月～金、9:00 ～ 16:00) 電話番号：03-3443-8111 (代表)

住所：東京都港区白金台 4-6-1